



松徳新聞

2020年 7月号

発行所：松徳新聞編集室 〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

HEAD LINE

- ② 乳がん専門医師の診察を開始!! / ご面会の皆様へ
- ③ 呼吸器内科のご案内
- ④ 今年も七夕の笹を設置しました / ケアスタッフ募集
- ⑤ 令和2年度の熱中症予防行動
- ⑥ 病院周辺飲食マップ お店のご紹介
- ⑦ 各部署の紹介 / これなう! / 今月のレシピ
- ⑧ 7月公開医療講座のご案内



The Best Doctors in Japan 2020-2021

に古河洋 医師が選出されました!

古河 洋 (ふるかわ ひろし)

1947年3月23日生

専攻分野：胃癌の外科治療



〈略歴〉

- 昭和46年 大阪大学医学部卒業
- 昭和46年 大阪大学附属病院麻酔科研修
- 昭和49年 大阪府立成人病センター外科勤務
- 平成2年 NY/Sloan Kettering Cancer Centerにて研修
- 平成9年 大阪府立成人病センター 第一外科部長
- 平成11年 市立堺病院副院長
- 平成12年 大阪大学臨床教授 (市立堺病院副院長)
- 平成16年 市立堺病院院長 第78回日本胃癌学会を大阪で開催
- 平成24年 近畿大学医学部上部消化管外科 特任教授 (27年から客員教授)
- 平成30年 医療法人徳洲会岸和田徳洲会病院
- 平成31年 医療法人徳洲会松原徳洲会病院

生涯「胃がんの診療」に関わってきました。若年女性にスキルス胃癌が多いことから、胃発がん実験で女性ホルモンの影響を調べました。残念ながら臨床にはむすびつきませんでした。その後は、スキルス胃がんの臨床に取り組み、拡大手術(LUAE)で一定の結果を得ました。さらに、術前放射線療法、腹腔内治療等の臨床試験をおこない、まだ結果はでていないところです。

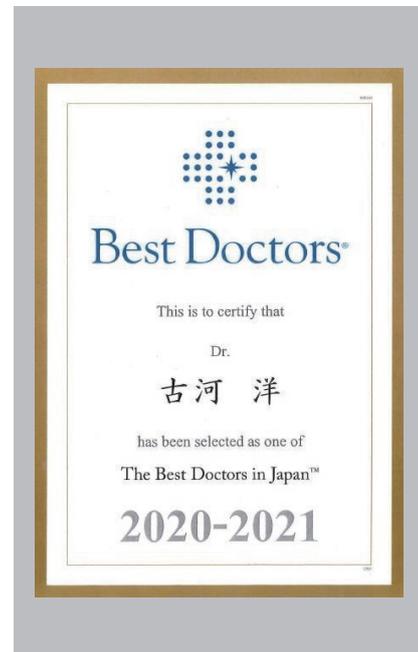
一方、13年前から「がんチーム医療研究会」に関わり、多くの職種のスタッフとともにがん診療の推進・治療成績の向上につとめています。

なお、胃癌(とくにスキルス胃癌)についてのセカンドオピニオンは松原徳洲会病院で受け付けています。

ベストドクターズ社から医師同士の評価によって選ばれる『The Best Doctors in Japan 2020-2021』に古河洋 医師が選出されました。

The Best Doctors の選出方法は、米国ベストドクターズ社が、世界における膨大な数の医師に対して、「もしあなたやあなたの家族が、あなたの専門分野の病気にかかった場合、どの医師に治療をお願いしますか?」とアンケートを行いその中で治療能力、研究結果、最新医療情報への精進度などを考慮した上で、ある一定以上の評価を得た医師を Best Doctors として認定します。

その専門分野は450以上に分類され、それぞれの分野から選出された医師は世界中では総計53000名にのぼります。そのうち日本からは全ての専門分野で総計6100名が選出されており、これが



Best Doctors in Japan と称されています。同じ専門分野の医師が選ぶという点で、マスコミなどが選出する「名医」とは別の選出方法をとっていると言えます。

乳がん専門医師の診察を開始!!



位藤（いとう）俊一 医師

近畿大学医学部外科講師、乳腺内分泌外科

〈略歴〉

昭和59年 兵庫医大卒（阪大第一外科入局）
りんくう総合医療センター勤務
がんセンター長、外科部長

令和元年 福岡大学医学部

令和2年4月 近畿大学外科講師、乳腺・内分泌外科

※**乳腺・甲状腺・副腎のがん**を専門とします。

ラジオ波焼灼療法による乳がん手術を国内で初めて行った

ご面会の皆様へ

院内の感染防止および新しい生活様式などを考慮し、
面会制限を実施しております。

【確認事項】

- 総合案内にて入館手続きが必要です。
(入館証のない方は退出いただきます。)
- 体調不良などある方は面会できません。
(発熱、咳、鼻水、下痢など)
- マスクの着用と手指消毒を徹底して下さい。
- 面会は少人数(2人まで)にて、15分程度でお願いします。

場合によっては、ご面会をお控え頂く場合もございます。

ご理解ご協力のほど、宜しくお願い致します。

松原徳洲会病院 院長

呼吸器内科のぐう案内

〈担当医師〉内田 隆一



呼吸器内科部長
内田 隆一

【自己紹介】

令和2年4月1日より、呼吸器内科に着任いたしました。内田と申します。

平成7年長崎大学熱帯

医学研究所内科(呼吸器内科・感染症内科)に入局し、地方の小さな救急病院では内科全般を、地域の中核病院では呼吸器内科・感染症を中心に患者さんを診てきました。平成11年から京都の病院では、難病患者さんを現代医学と漢方医学を総合して、急性期・慢性期、病棟・外来、一貫して診る経験を得、それは今日まで続いています。その後、大阪大学微生物病研究所に勤務し、アジア熱帯地で、感染症の臨床研究を現地のドクターと共に作り上げ、Evidenceを示す全行程を経験する機会に恵まれました。帰国後は、滋賀県の総合病院で呼吸器内科・感染症科部長として、重症・難治症の患者さんを、他科の先生方、ナース、パラメディカルスタッフと協力して『生きて、歩いて、家に帰す』ことを目指して力を尽くす機会に恵まれました。

私にとって、どこに行っても、いつも変わらないことは、患者さんが最大の先生だと言うことです。しかしそれは、地域の第一線の医院・病院の先生方が、多忙な臨床の中で、患者さんを誠実に診て、的確に私たちと相談くださってきたからこそ、成り立っています。大阪南部の医療を第一線で支えていらっしゃる医院・病院の先生方の助けとご指導を賜り、共に患者さんのために、尽力できることは、大きな喜びです。

浅学非才ではありますが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

【呼吸器内科の紹介】

患者さんの話をよく聞き、身体所見・画像・Labo Dataをしっかりと吟味し、経過全体の流れのなかで総合的に判断することを心がけています。

小職は呼吸器のなかでは感染症を専門としており、感染症については呼吸器に限らず、全身・全臓器を診ています。肺炎では、喀痰を医師自身で検鏡し、治療開始時から原因微生物の的を絞り、迅速に治療に当たります。肺非結核性抗酸菌症、肺真菌初などの難治性呼吸器感染症は、診断においては基礎医学領域の専門家と協力し、治療においては、新旧の抗菌薬、生薬を駆使して成果をあげています。

感染症は炎症性疾患ですので、他の呼吸器炎症性疾患：気管支喘息、COPD(慢性閉塞性肺疾患)、気管支拡張症、間質性肺炎、膠原病肺なども、数多く経験する機会に恵まれました。また、慢性呼吸全の方の呼吸リハビリ、在宅NPV(マスク式陽圧換気)、睡眠呼吸障害の診断・治療にも、国内では比較的、創成期から力を入れています。同時に、漢方医学を専門としており、現代医学・漢方医学、総合して、急性・慢性とわず、難治性疾患も、改善できるよう努力しています。

咳、痰、息切れ、喘鳴、胸痛、胸部異常陰影などの呼吸器のトラブルは無論のこと、高熱、遷延する発熱、盗汗、体重減少、全身倦怠、昼間の眠気など全身のトラブルも、ご遠慮なくご相談頂ければ幸いです。

【邦文著書】

1. 内田隆一、永武毅：「喀痰の細菌検査」, 「肺膿瘍の診断と治療」工藤翔二、永井厚志 編, 呼吸器疾患専門医に聞く最新の臨床 改訂第2版, 中外医学社, 24~27, 109~111, 2003
2. 江部洋一郎, 和泉正一郎, 内田隆一：経方薬論, 東洋学術出版社, 2001
3. 同上：ハングル版, 医方出版社, 大韓民国, 2010
4. 同上：中国語版(簡体字), 学苑出版社, 中華人民共和国, 2011
5. 中込治, 内田隆一：ウイルス性下痢症, 富野康日己 編, 内科疾患診療マニュアル, 中外医学社, 847~856, 2005
6. 内田隆一, Selim Ahmed：子どもの水分代謝と五苓散：消化器系を中心に, 日本小児漢方交流会 編, 小児疾患の身近な漢方治療 14, メジカルビュー社, 38~43, 2016
7. 内田隆一：感染症, 宮田學 編, 総合内科診療のススメ, 金芳堂, 54~65, 2019

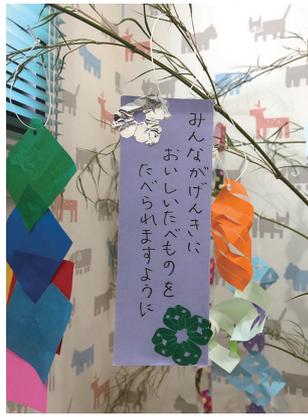
【資格・所属学会】

医学博士(長崎大学：臨床ウイルス学・分子疫学)
日本感染症学会感染症専門医・指導医
日本内科学会総合内科専門医
ICD
American Thoracic Society(米国胸部疾患学会) 会員
日本呼吸器学会会員
日本睡眠医学会会員
日本東洋医学会会員





すいかの飾り



願い事を書いて頂きました



にじいろ保育園

今年も病院の玄関前に笹を設置。笹の近くには保育所の子供達が作った織姫と彦星が飾られ、患者様やご家族に願い事を書いて頂きました。皆さんの願いが叶いますように。

今年も七夕の笹を設置しました



短冊もまだまだ沢山あります



正面玄関

ケアスタッフ募集

地域の病院で患者様のサポートができる方を募集しております。

- 未経験の方
- 短時間勤務の方
- 夜勤のみの方
(¥21,550~/1回)
- 経歴、年齢不問
- 主婦や看護学生も歓迎

大歓迎です!!



まずは一度お問い合わせ下さい。

●仕事内容●

ベッドメイク・移動の手伝い・入浴や排泄のお手伝い
配膳、下膳、食事のお手伝い・書類整理・ベッド周りの整理整頓
診療材料、物品の補助、物品の補充 など

お問い合わせ先

医療法人徳洲会 松原徳洲会病院
看護部採用担当 藤田

☎072-334-3400

✉akane.fujita@tokushukai.jp



令和2年度の 熱中症予防行動

環境省
厚生労働省
令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する



2 適宜マスクをはずしましょう



- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

3 こまめに水分補給しましょう



- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう



- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう



- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。



環境省



厚生労働省

新型コロナウイルス感染症に関する情報：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

熱中症に関する詳しい情報：

<https://www.wbgt.env.go.jp/>



各部署の紹介 地域連携室・相談室



地域連携室
菅生 奈麻

当院の地域連携室は、男性3

名、女性3名。入退院支援女性
看護師1名。相談員は男性3名、

女性1名で地域の病院、医療機
関、介護施設と連携を図り、ス

ーズに患者様の受け入れ及び退院支援ができるよう病院の
窓口として日々、業務に努めています。

地域連携室の業務は、「他の医療機関からの診察、検査の
ご依頼」、「他の医療機関からの緊急の患者様の受け入れ」、
「他の医療機関からの転院相談」、「当院の患者様を他の
医療機関へ紹介」、「問合せ、情報依頼などの対応」など、切れ
目のない医療を提供できるよう役割を担っております。

そのほか、「地域活動への参加」、「広報活動」、「医療講演・依
頼公演」などもおこなっております。特に医療講演は、地域連
携室にて計画・開催し、医療講演は年間約200件以上をお
こなっております。最近ではコロナの影響で休止しておりましたが、
6月より再開しています。無料で医師や専門職が講義をおこ
なっておりますので是非、ご参加ください！医療講演のスケジュ
ールは松徳新聞にてお知らせしております。健康に関心・興味
を持っていただき地域の皆様のお役に立てれば嬉しいです。

入退院支援看護師および相談員の業務は、医療看護の立場
と社会福祉の立場で患者さんやご家族の抱える心理的・社会
的な問題の解決・調整を援助し、安心して治療をすすめられる
ように必要な機関との連絡や調整を行ないスムーズな社会復
帰や転院先病院・介護施設への転院、退院支援をおこなってお
ります。たとえば、「退院後の生活」、「介護について」、「治療費
や生活費について」など、何か心配や困っていることがあれば、お
気軽ににご相談ください！（秘密は厳守いたします）
今後とも地域住民の皆さんに、満足の得られるサービスを提
供できるよう努めてまいります。



料理なう!



理学療法士
リハビリ
健康
奥村 彩音

私は、元々料
理をするのが苦
手で、実家にいる
と母がいつもご飯
を作ってくれます。

でも、4月～5月にかけてコロナウイルス感
染予防をきっかけに、自粛期間で休みの日を
使って料理を始めてみようと思いました。

実は2年ほど前に料理教室に通っていたこ
ともあったのですが、皆で楽しくご飯を作っ
て食べて満足の繰り返しで、家では料理の復習
をせずたった半年で辞めてしまいました。今回
こそはと思い、自粛期間中に挑戦しました。

料理アプリを見ながらまずはオムライス、
肉じゃがと自分がその日食べたいものを作り
ました。オムライスは母・兄共に高評価だった
のですが、肉じゃがは味が薄くていつも食べて
いる味とは違いました。味付けを母に教えて
もらい再度挑戦したところ、普段食べている母
の味に近づく事が出来ました。

失敗しても美味しく出来た時の達成感を
忘れずに、これから少しずつ続けていきたいと
思います。



オムライスの出来上がり



肉じゃが 母の味

ご意見、ご感想は 松徳新聞編集局まで

TEL : 072-334-3400
FAX : 072-332-3512
メール : info-matsubara@tokushukai.jp



松徳新聞 2020年 7月号

- 編集責任者：阪口 昇二
- 編集委員：貴島 幹三
渡邊 成喜
橋本 直幹
玉野 佳代子
西尾 昌美
和田 尚之
豊藏 剛志

今月のレシピ サーモンの 彩りカルパッチョ

監修：栄養科

【材料】(2人分)

- ・サーモン(柵) …………… 100g
- ・ブロッコリースプラウ … 10g
- ・玉ねぎ …………… 1/4個
- ・きゅうり …………… 1/2本
- ・プチトマト …………… 4個
- ・黄パプリカ …………… 1/4個
- ・ポン酢 …………… 大さじ2
- ・オリーブオイル …… 大さじ1
- ・レモン汁 …………… 少々



☆作り方☆

- ①サーモンは薄切りにする。
- ②玉ねぎはスライスにし、ブロッコリースプラウトは根を切り落として水洗いをする。
- ③きゅうり、黄パプリカ、プチトマトは角切りにする。
- ④器に③と調味料を入れて混ぜる。
- ⑤お皿に、ブロッコリースプラウトとスライスした玉ねぎを敷いて、その上にサーモンを並べる。
- ⑥サーモンの上から、④をかけて完成。

7月 公開医療講座のご案内

| | | |
|------|----------------|---|
| 院内講座 | 16日 (木) | 糖尿病ってどんな病気? 講師/内科 佐久間 純 午後2:00~松原徳洲会病院 3階 小会議室 (先着10名様) |
| | 18日 (土) | 【糖尿病教室】 ①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話 講師/薬剤師 ②糖尿病の運動療法 講師/理学療法士 午後2:00~松原徳洲会病院 3階 小会議室 (先着10名様) |
| | 25日 (土) | 【糖尿病教室】 ①誰でも解る食事療法 講師/管理栄養士 ②これで納得、糖尿病の検査 講師/臨床検査技師 午後2:00~松原徳洲会病院 3階 小会議室 (先着10名様) |

| | |
|---------------|--|
| 1日 (水) | ドライマウス・口腔乾燥症・唾液の話 講師/歯科口腔外科部長 竹内 恵民 午後2:30~LICはびきの 3階 視聴覚室 (先着30名様) |
|---------------|--|

| | |
|---------------|---|
| 2日 (木) | 脳卒中の予防について 講師/脳神経外科 顧問 箕倉 清宏 午後2:30~まつばらテラス 3階 多目的ホール (先着30名様) |
|---------------|---|

| | |
|---------------|--|
| 6日 (月) | 睡眠時無呼吸症候群でお悩みの方へ ~日中の眠気が気になる方へ~ 講師/副院長 森田 剛史 午後2:30~まつばらテラス 3階 多目的ホール (先着30名様) |
|---------------|--|

| | |
|---------------|--|
| 7日 (火) | がん健診のすすめ 講師/外科顧問 古河 洋 午後2:30~まつばらテラス 3階 多目的ホール (先着30名様) |
|---------------|--|

| | |
|----------------|--|
| 13日 (月) | 睡眠時無呼吸症候群でお悩みの方へ ~日中の眠気が気になる方へ~ 講師/副院長 森田 剛史 午後2:30~LICはびきの 3階 視聴覚室 (先着30名様) |
|----------------|--|

| | |
|----------------|--|
| 14日 (火) | 新しい癌の治療法 ~免疫療法~ 講師/外科顧問 古河 洋 午後2:30~LICはびきの 3階 視聴覚室 (先着30名様) |
|----------------|--|

| | |
|----------------|--|
| 15日 (水) | 自宅で安心して療養生活を ~医療と介護の訪問看護サービスを利用するために~ 講師/松原徳洲会訪問看護ステーション 柳澤 秀明 午後2:30~まつばらテラス 3階 多目的ホール (先着30名様) |
|----------------|--|

| | |
|----------------|---|
| 17日 (金) | 大腸CTって何? ~知って得する大腸検査~ 講師/放射線科 織部 崇裕 午後2:30~まつばらテラス 3階 多目的ホール (先着30名様) |
|----------------|---|

| | |
|----------------|---|
| 28日 (火) | ホントは怖い動脈硬化 ~大動脈瘤疾患と閉塞性動脈硬化症~ 講師/大動脈カテグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二 午後2:30~LICはびきの 3階 視聴覚室 (先着30名様) |
|----------------|---|

| | |
|----------------|--|
| 30日 (木) | 腎臓病になるとどうなるの? ~透析の合併症について~ 講師/臨床工学技士 西尾 光司 午後2:30~LICはびきの 2階 大会議室 (先着30名様) |
|----------------|--|

入 場 無 料

お申込不要 質問自由

今日、医療は医師だけのテーマではありません。市民の皆様をはじめ、我々すべてが考えて行かなければならない重要なテーマです。その第一歩として、この公開医療講座をどうぞご利用下さい。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



黄色の講座は医師による医療講座です!

今月の会場のご案内

| | |
|-------------------|--|
| 《松原地区 会場》 | 松原徳洲会病院 3階 小会議室 松原市天美東7-13-26 |
| | まつばらテラス 3階 多目的ホール 松原市田井城3丁目104-2 |
| 《羽曳野地区 会場》 | LICはびきの 2階 大会議室 / 3階 視聴覚室 羽曳野市軽里1丁目1番1号 |

**感染予防のため
マスクの着用と手指消毒を
お願いいたします。**

※都合により講座を中止させていただく場合がございます。